

9 実技編



実技前の準備

1) 用意する物

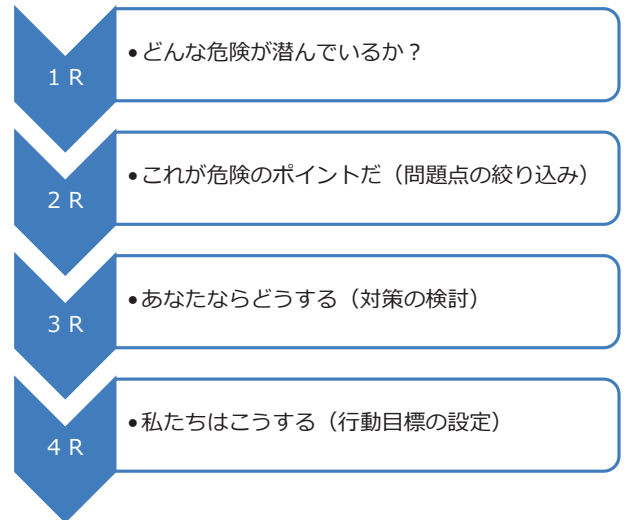
- ①書類（作業手順書・ローラー作業計画・危険予知活動用紙等）
- ②保護具（作業服・ヘルメット・安全チョッキ・安全靴等）
※作業着は半ズボン禁止です。
- ③ローラー（4 tローラー・タイヤローラー）
※鍵はもちろんですが、車止めも忘れない事。
- ④整備道具（燃料・オイル・ドライバー・細い針金・プライヤー等）



実技（作業前安全活動）

1) 安全衛生活動

- ① 服装及び保護具の着用状況の確認
- ② 作業手順書を確認する。
- ③ ローラー作業計画を確認する。
- ④ 危険予知活動を行う
（基礎4ラウンド法）
 - A) どんな危険が潜んでいるか
 - B) ここが危険のポイントだ
 - C) あなたならどうする。
 - D) 私たちはこうする。
 - E) ワンポイント指差呼称



作業手順書の作成周知確認は特別教育でも行うよう通達が出ています。



実技（始業前点検）

1) ローラー周辺の確認

- ① 規制状況の確認（進入不可能状態か？）
「規制状況ヨシ！！」と指差し呼称
- ② 平坦な箇所にあるか確認
「平坦設置確認ヨシ！！」と指差し呼称
- ③ ローラー周辺に物など落ちていないか確認
「周囲確認ヨシ！！」と指差し呼称
- ④ ローラー下部に不要資材やゴミなどが落ちていないか確認
「下部確認ヨシ！！」と指差し呼称
- ⑤ 前後泥はね装置を確認し、土が残っていたら落ち押しして清掃し
泥はねをローラー密着させる
「泥はね装置確認ヨシ！！」と指差し呼称



実技（始業前点検）

2) ローラー機器の確認（※エアクリナー・バッテリー・ベルトを除く）

- ① 特定自主検査有効期限の確認
特定自主検査ステッカーで有効期限を確認して「有効期限ヨシ」
- ② エンジンオイル点検を確認
オイルの量・汚れはないか確認して「オイル点検ヨシ」
- ③ 冷却水点検を確認
量・汚れ・漏れはないか確認して「冷却水点検ヨシ」
- ④ 燃料点検を確認
量・汚れ・漏れはないかを確認しストレーナを確認する「燃料ヨシ」
- ⑤ 作動油を確認
量・汚れ・漏れはないかを確認しレベルゲージの間中であることを確認して「作動油ヨシ」



実技（始業前点検）

2) ローラー機器の確認（※エアクリナー・バッテリー・ベルトを除く）

- ⑥ 駐車ブレーキの有効性を確認し、車止めを解除し「車止め解除ヨシ」
- ⑦ 運転席に乗り込み周囲確認「周囲確認ヨシ」
- ⑧ エンジンを始動する。
- ⑨ スロットルレバーの確認
スロットルレバーが正しく動き、高回転低回転状況を確認し「スロットルレバーヨシ」
- ⑨ ハンドルの遊びと最高回転の確認
左右ともハンドルを最大限に切り動作を確認し「ハンドルヨシ」
- ⑩ ウィンカー・ライトを点灯の確認
ライトをつけて、ウィンカーが点灯するか確認し「ライト点灯、ウィンカー点灯ヨシ」



実技（始業前点検）

2) ローラー機器の確認（※エアクリナー・バッテリー・ベルトを除く）

⑪ 駐車ブレーキの確認

駐車ブレーキを押すか、引くなどしてブレーキランプの点灯を確認し「駐車ブレーキヨシ」

⑫ 前後進レバーの確認

駐車ブレーキを解除して、前方・後方・左右を確認し「周囲ヨシ」そして、操作レバーを倒しゆっくり前進し停止した後に、後方を向き、操作レバーを手前に引きつつゆっくり後退してブザーがなるか確認した後、停車し「操作レバー、警報ヨシ」

⑬ 再度駐車ブレーキを掛けて、散水装置を操作し散水して、ローラー全体に散水されるか確認し「散水状況ヨシ」

⑭ エンジンを停止する。



実技（ローラーの操作）

1) ローラー走行レーンの準備

（できれば砕石路盤が良いですが舗装でもOK）

※砕石だと振動が掛けられるため。舗装の場合振動はなし。

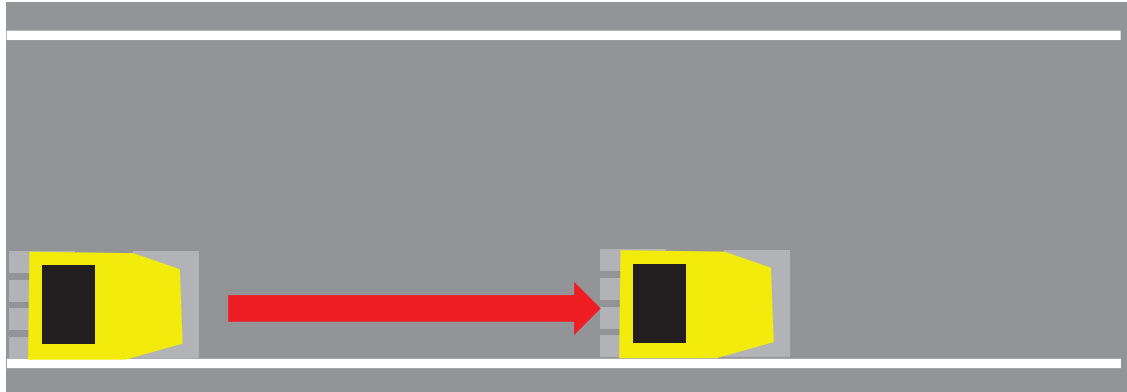
① 下図のように敷地にラインを引く



実技（ローラーの操作）

2) ローラー走行

- ①ローラーに乗りこみ、エンジンを作動した後にスロットルレバーの回転数を最大にあげ、指さし呼称で周囲確認を行い前進する。



極力白線に寄って、はみ出さないよう慎重に運転する事。



実技（ローラーの操作）

2) ローラー走行

- ②端部が近くなったらゆっくり減速して、指さし呼称で後方確認したら後進する。（この際ミラーに頼らず目視によりタイヤと線を見る）



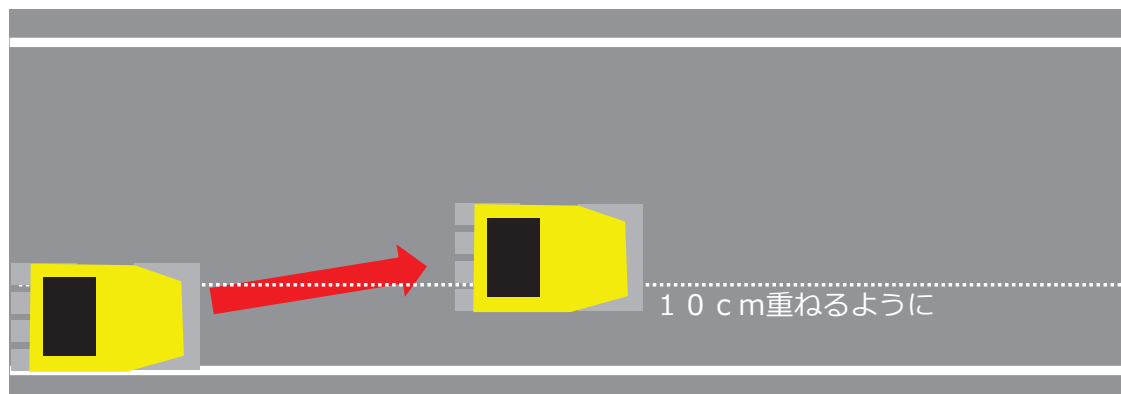
極力白線に寄って、はみ出さないよう慎重に運転する事。



実技（ローラーの操作）

2) ローラー走行

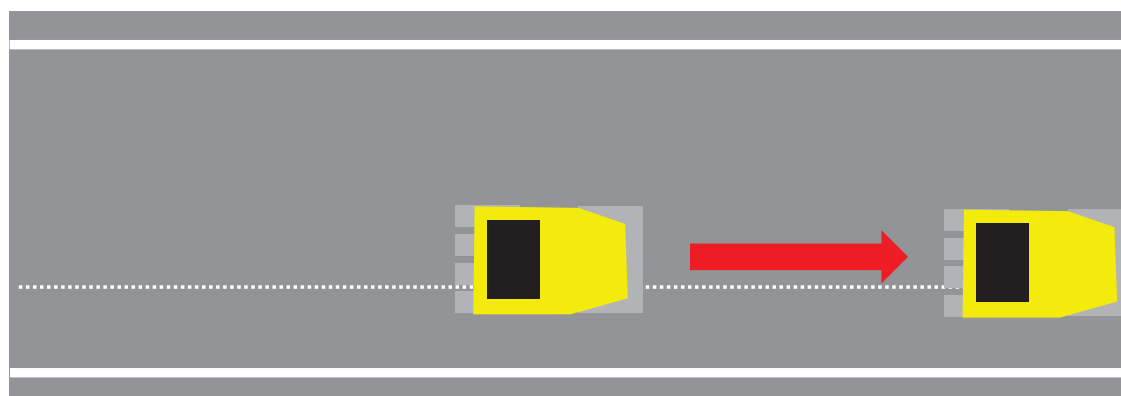
- ③指さし呼称で全方を確認しながら、斜めに前進し、10cm重なる部分で真っ直ぐになるようゆっくり操作する。



実技（ローラーの操作）

2) ローラー走行

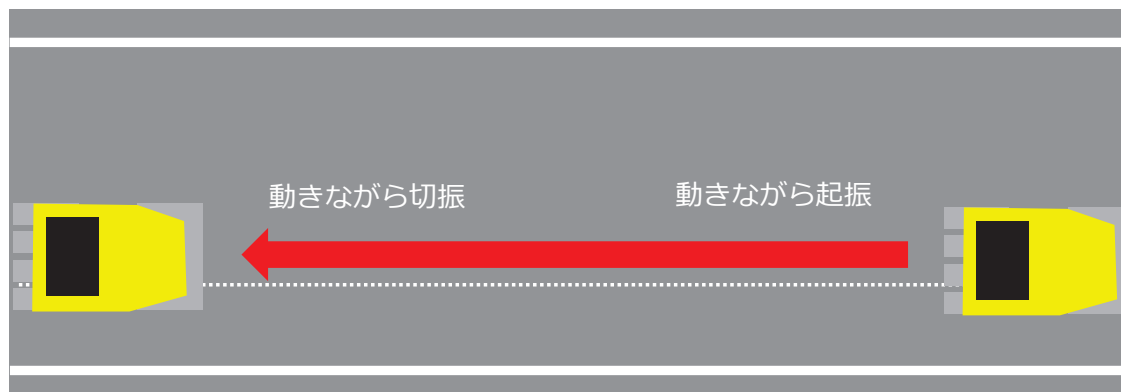
- ④そのまま10cm重ねた状態を維持して前進し端部につく前に速度を落として停止する。



実技（ローラーの操作）

2) ローラー走行

- ⑤指さし呼称で後方確認後、真っ直ぐ下がりつつ振動装置を入れて起振して端部前に切振を行い減速し端部で止まる。



後は③～⑤を繰り返す。上部の線の場合も踏まないよう気を付ける



実技（ローラーの操作）

2) ローラー走行

- ⑥スロットルを下げ、駐車ブレーキを掛け、エンジンを切り車止めを行い次の人と交代する。



一人で行う場合は前進後退、移動前進後退と起振作往査を繰り返す。

